

金沢辰巳丘高等学校

第2学年 学年だより

【春蘭】

平成 28 年 9 月 7 日

第 7 号

朝晩は涼しい風が感じられるようになりましたが、日中は暑い日が続いています。心身の調子を整えて、気持ちよく2学期のスタートを切りましょう！

2年の進路学習 いよいよ本格化 ～具体的な目標設定と実現へ向けて～

「3日間の体験を通し、責任感や他人と協力することの大切さを学びました。はじめはとても不安でしたが、時間がたつにつれて子どもたちと打ち解けることができました。今後の進路を考える上でとても参考になりました」

～保育所にインターンシップに行った22H大嶋美衣奈さん～

「今でも公式を覚えることが大変なのに、(模擬授業の中で)さらに難しい公式があって、もしも大学に入れたらとても苦勞すると思いました。だから今から公式を覚えることに慣れて大変な思いをすることにならないように、今から頑張ろうと思いました。

～金沢工業大学の模擬授業を受けた21H鳴瀬祐大さん～

この夏にインターンシップ(就業体験)や上級学校のオープンキャンパス、模擬授業体験等に参加し、より頼もしくなって2学期を迎えた2年生がたくさんいます。

高校2年生の2学期は、卒業後の進路を考える上で最も大切な時期です。「やりたいことが見つからない」。—そういう人はまず、働くこと、産業、労働の現実について“これでもか、”というくらい情報収集してみましょう。自分の趣味・趣向、価値観とこれらを照らし合わせながら考えていくうちに、現実的な「やりたいこと」がそのうちきっと見つかります。

目標とする進路先がある程度見えてきた人は、自分の「やりたいこと」だけでなく、自分の「やれること(能力・適性)」、現在の社会の中で「やるべきこと(社会的役割・貢献)」を考えましょう。この3点(「やりたいこと」「やれること」「やるべきこと」)が交わる場所で進路決定をすれば、その実現の可能性はより高まります。

また、いわゆる難関の上級学校や公務員を目指す人は、早めの受験対策が必要です。普段の授業の予習・復習はもちろんのこと、「プラスアルファ」の学習に継続して取り組む必要があります。基礎学力を固めるのは今しかありません! 解答までのプロセスを理解する力を日頃の学習で着実につけましょう。そして10月29日(土)の進研模試で1つでも上のGTZに到達するよう苦手分野の克服に努めましょう。

修学旅行まであと1か月!!

～よりよい修学旅行にするための掟～

①何事も期日厳守・時間厳守。

②相手の立場に立って物事を考え、行動する。

各ホームの修学旅行委員を中心に、高校生活の一大行事でもある修学旅行の準備が進んでいます。学校行事の主役は言わずもがな、あなたたち自身です!「行って良かった」「楽しい!」と思える修学旅行にするためには、一人一人のちょっとした心がけが何よりも大切です。東日本大震災の被災者に寄り添う温かな心、大都会を満喫できる計画性、常に節度ある行動ができる理性を期待しています。

出発日(10月18日)当日の集合時間は朝6:30の予定です。「6:30集合」=「6:30にホーム委員長が点呼を完了している状態」です。時間に余裕をもった行動ができるよう、今のうちから練習しておきましょう。